授業参観ありがとうございました

百名っ子

〈 学校教育目標 〉
目標を持ち自ら学ぶ子
心豊かで決まりを守る子
健康でたくましい子

令和２年10月12日
第11号
校長　仲村　保

参観4年生の様子

参観1年生の様子

６年生の社会科の授業

３年生親子レクの様子

去った８日（木）に今年度初めての授業参観を行いました。多くの保護者に参観していただいたことは、子ども達の励みになったと思います。参観日には、三年生親子レク、六年生修学旅行説明会も開催されました。この日には、「学校評議員会」も開催し、評議員の方々にも授業を見てもらいました。六年生社会科の授業を見た時には、織田信長の業績について、個人で調べたものを基に、グループで話し合い、グループで話し合って分かったことを全体で確認しました。以前なら、教師の解説を一斉で聞く授業。今は、自分たちで知識を獲得する主体的な授業へと変わってきています。このような新しい形の授業が、今、進められています。

校長室から「上がりかまち」とはきもの

日本の玄関には「上がりかまち」という段差があります。その「上がりかまち」は外の世界と内の世界を分けるものとしての意味があるそうです。外の世界は不浄の世界として内の世界は人間の世界として認識され、その境界を示すものが「上がりかまち」です。玄関ではきものをそろえるのは、外の不浄なものを内に持ち込ませないために、外から帰って来た時、そろえる行為によって、外の不浄なものをブロックする意味があるそうです。勿論、見た目の美しさもありますが、日本人のものごとの考え方も反映されています。

上記の内容を基に、なぜ、はきものをそろえるのかの話を朝会でしました。子ども達には、「不浄」と言う言葉を使わず、「乱れ」「お化け」という言葉を使いました。家ではきものがそろっていない時「お化けが入ってこないようにそろえてね。」と言ってみて下さい。

少年野球「ミントゥン」部員と保護者の皆さまへ

先月末、少年野球「ミントゥン」の子ども達と保護者の皆さまで、運動場の草刈りをしていただきました。おかげで綺麗になりました。ありがとうございました。四年生の　　さんが、そのことを日記に書いていたので紹介します。

「今日、ぼくは、百名小学校の運動場の草を野球部全員とお母さんとお父さんといっしょに草かりと切った草を運びました。さいしょ、グランドに入る所をやりました。　　さん、　　さん、　　さん、　　さんとか他の人たちといっしょにやりました。ぜんぶやりおわって、たくさんあせをかいてきれいにしたから、とてもきれいになりました。また、やりたいです。」

教頭先生に聞くと「ミントゥン」で定期的に草刈り作業をしているそうです。保護者のご協力に感謝致します。また、日頃の部活指導もありがとうございます。

「栽培委員の嘆き」

正門から続く百名っ子通りに、栽培委員がマリーゴールドの苗を植えてくれました。しかし、悲しいことにその苗が踏まれ折られてしまったものがありました。そこでみんなへのお願いと言うことで校内放送で注意を呼び掛けてくれました。咲くのが楽しです。栽培委員さんが一生懸命育てたこと、校内放送で注意を呼びかけたこと、自分たちの役割を果たし、できることを行動に移したことが嬉しかったです。

ボールのプレゼント

毎週月曜日、サッカーを百名っ子に指導しているTEME たまぐすくの金城さんから、スポンジボールのプレゼントがありました。各学級で大切に使わせていただきます。